

ひと

「日本は戦後の荒廃を乗り越えて経済発展した。その経験から学びたい」

13年間にわたりベトナム税務総局（国税庁）次長を務め、日本をモデルにした税理士制度の導入に奔走した。昨年定年を迎えたが、政府の強い要請を受け、ベ

トナム税理士会の初代会長に今春就任した。青春時代

日本に学ぶベトナム税理士会の初代会長

Nguyen Thi Cuc

### グエン・ティ・クックさん(57)



はベトナム戦争の真っただ中。激しい空爆を避け、地下に張り巡らされたトンネルの中で教科書を開いた。苦学の末、財政の専門大学へ進んだのは「ベトナム復

興には、税務や会計が欠かせない」との思いだった。発展途上のベトナムでは税法が頻繁に変更されるが、企業の税務を知識もな

く代行する悪質な業者が横行しているという。「現状を打開するには組織の近代化しかない」と97年に初めて日本の国税庁を訪ねた。その後も度々来日し、税務の最新知識を持ち帰り、税務学校の開設など、人材の育成に情熱を注い

だ。年末にはベトナムで初の税理士試験が行われ、制度が本格的に動き出す。東京で先月開かれたベトナム税理士会連合会の総会でベトナムの税制改革の現状を講演した。「税理士は納税者の権利を守る存在。制度が根付けば、公務員が威張っているベトナムの社会も自然に変わっていくはずだ。常に国の将来を見つめてい

文・赤間清広  
写真・石井 諭

ベトナム中部出身。税務分野の功績が認められ、政府が選ぶ07年の「ベトナムを代表する女性」に。